

文章やグラフから読み取り、考える

1 指導のねらい

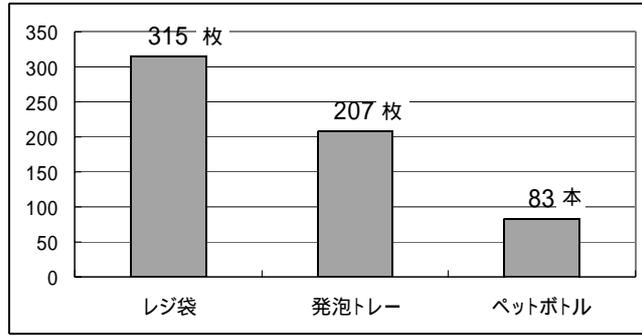
- (1) グラフからの情報を正しく読み取ることができる。
- (2) 文章の内容を日常生活の具体的な場面と結びつけて考え、伝えたい事柄が明確に伝わるように書くことができる。

2 指導過程

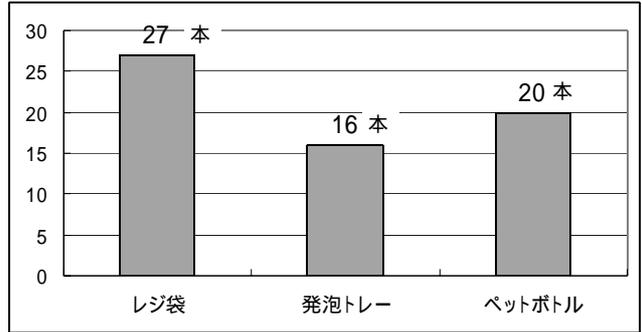
学習活動と発問（発は発問）	指導上の留意点と評価（評は評価）
<p>(1) 本時の学習のめあてを確かめる。</p> <p>(2) 学習プリント にあるグラフについて考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発 二つのグラフによってどのようなメッセージを伝えようとしているのでしょうか。ア～エのタイトル(題)中からふさわしいものを選ぼう。</p> <p>発 なぜそのタイトル(題)がふさわしいのか発表し合おう。</p> </div> <p>(3) 学習プリント にある「3R活動」について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発 文章を読み比べ、3つの活動の違いについて確かめよう。</p> <p>発 「ペットボトル」にかかわる「リユース」活動のアイデアについて、石田さんに紹介する文章を、学習プリント を用いて書こう。</p> </div> <p>(4) 紹介文を交流する。</p> <p>(5) 「3R活動」のその他の「R」について知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文章やグラフを正しく読み取り、自分の考えをもったり日常生活に生かしたりすることが求められていることを確かめる。 <p>評 学習のめあてをとらえ、進んで学習に取り組もうとしているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習プリント は、省エネ生活について考える石田さんが見つけた資料(グラフ)とお母さんとの会話などを示したものであることを確かめさせる。 ・石田さんとお母さんとの会話も参考にさせる。 <p>評 グラフからの情報を正しく読み取れているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三つの取り組みの違いを、その説明の文章からとらえさせる。 <p>評 文章内容を正しくとらえ、3R活動を区別できているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の具体的な場面と結びつけて考えさせ、ペットボトルの再利用のアイデアを100字以内で書きまとめさせる。 <p>評 指定された字数で、再利用の方法を具体的に紹介することができるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルにかかわるリデュース、リサイクルについても、その具体例を示して確かめさせる。

学習プリント

- ア いらぬものにまで エネルギーを消費していませんか？
- イ いらぬ容器のかしこい再利用！
- ウ いらぬごみが ますます増えています！
- エ あなたにも知ってほしい、 省エネ生活！



1世帯が1年間で受けとる容器の量



容器を生産するために使われるエネルギー

1年間で1世帯が受けとる容器の生産に、牛乳びん(200ml)何本分の原油が必要かを算出したもの。

E C C J 省エネルギーセンター

『家庭の省エネ大事典 2008 年版』による。

石田さんが見つけた資料(グラフ)

石田さんとお母さんの会話

「3R活動」について、

リデュース…使用後に、なるべくごみとして廃棄される量が少なくなるように、ものを製造・販売すること。

リユース…使用後に、もう一度使えるものは、廃棄しないで再使用すること。

リサイクル…再使用ができないもの、再使用後に廃棄されたものを、再生資源として再利用すること。

石田さんが調べた「3R活動」

お母さん「うん。もう少し調べてみるよ。」

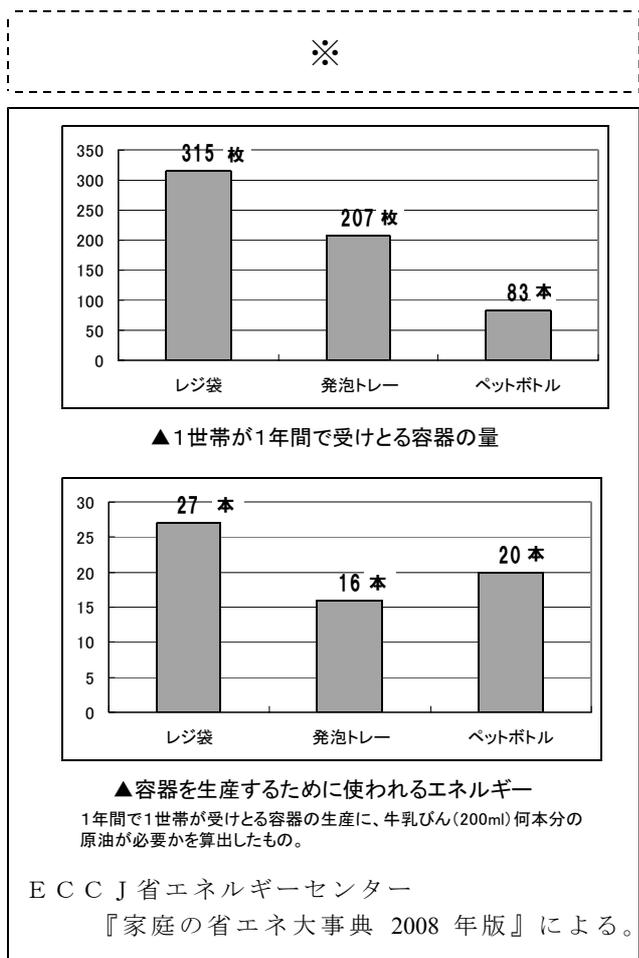
お母さん「それじゃあ、『3R活動』について調べてみるといいわよ。きっと勉強になるはずよ。」

お母さん「そうね。あなたのこの資料から、その容器をつくるためにたたくさんのエネルギーが使われていることもわかるわね。そのエネルギーが無駄にしないためにも、私たちにできることがあるんじゃないかしら。」

石田さん「母さん、省エネ生活について考えているんだけど、上の資料、見てみてよ。一年間でこれだけの量を受け取っているなんて、驚きだね。」

省エネ生活について考えている中学生の石田さんは、ある日、次のような資料【A】を見つけました。【B】は、それをもとにしたお母さんとの会話です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】



【B】

石田さん 「母さん、省エネ生活について考えているんだけど、この資料、見てみてよ。一年間でこれだけの量を受け取っているなんて、驚きだね。」

お母さん 「そうね。あなたのこの資料から、その容器をつくるためにたくさんのエネルギーが使われていることもわかるわね。そのエネルギーを無駄にしないためにも、私たちにできることがいろいろあるんじゃないかしら。」

石田さん 「うん。もう少し調べてみるよ。」

お母さん 「それじゃあ、『3R活動』について調べてみるといいわよ。きっと勉強になるはずよ。」

資料【A】の※の部分には「タイトル(題)」が付けられています。そのタイトルとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア いろいろなものにまでエネルギーを消費していませんか？

イ いろいろな容器のかしこい再利用！

ウ いろいろなゴミがますます増えています！

エ あなたにも知ってほしい、省エネ生活！

ニ 石田さんは、【B】のお母さんのアドバイスをもとに「3R活動」について調べ、次のようにまとめました。そして、「ペットボトル」にかかわる「リユース」活動に取り組むことにしました。

具体的にどのような取り組みをすればよいかについて、あなたのアイデアを石田さんに紹介する文章を八十字以上百字以内で書きなさい。

「3R活動」について、

- ①リデュース…使用後に、なるべくごみとして廃棄されることが少なくなるように、ものを製造・販売すること。
- ②リユース…使用後に、もう一度使えるものは、廃棄しないで再使用すること。
- ③リサイクル…再使用ができないものを、再使用後に廃棄されたものを、再生資源として再利用すること。

◎ 出題のねらい

- ・グラフからの情報を正しく読み取ることができるかどうかをみる。
- ・日常生活の具体的な場面と結びつけて、自分の伝えたい事柄や考えを明確にして書くことができるかどうかをみる。

【解答例】

一 ア

二 (例)

我が家では、夏になると、使用済みペットボトルを麦茶入れとして再使用している。これは多くを作り置きしたときには最適である。また、キャップに穴をいくつかあけ、庭の草木への水やりの道具としても使っている。

(百字)

* 次の条件を満たして書いているものを正答とする。

- (1) ペットボトルの「リユース」について書いている。
- (2) 具体的な取り組みをあげながら書いている。
- (3) 八十字以上百字以内で書いている。